

平成29年度
裾野市まち・ひと・しごと創生総合戦略アクションプラン

平成29年3月

A 基本目標	B 施策の方向	C 主な施策	D 実施事業	E-1 内容 (行政が行うこと、生産するもの)	E-2 アウトプットの指標 (E-1の量)	E-6 予算額 (千円)	
1 「住みたいまち裾野」のまちづくり “共生”	1 裾野市らしいデザイン のまち すその	1 地区の強みを活かしたまちづくりの推進	1 総合計画・総合戦略管理事業(みらい会議)	まちの魅力を広く市民が共有する場、行政の取組み状況を行政が報告し、市民が確認する場として開催し、第4次裾野市総合計画後期基本計画及び裾野市総合戦略の計画管理を行う。	会議参加者数	1,800	
			2 立地適正化計画策定事業	人口減少を見据えた持続可能な集約・連携の都市づくりを推進するため、都市全体を見渡しながらか住居や医療、福祉、商業などの施設・機能の誘導を図るための計画を策定する。	計画策定状況	8,630	
			3 地域公共交通網形成計画策定事業	当市の公共交通の実態調査と、将来の展望を調査研究し、地域公共交通の中長期的な取り組みを示し、人口減少、少子高齢化に対応する「地域公共交通網形成計画」を策定する。	計画策定状況	4,700	
			4 裾野市農業振興地域整備計画策定事業	「農業振興地域の整備に関する法律」に基づき策定されている裾野市農業振興地域整備計画について、平成28年度の基礎調査に引き続き、計画変更を実施する。	計画策定状況	5,300	
			2 職と住の均衡ある地域デザイン	5 都市計画区域区分見直し事業	事業の実施状況	6,176	
	2 住みたくなるまち すその	1 住みたくなる住環境の形成、出歩きたくなる地域の創出	1 住みたくなる優良宅地の創出	6 宅地分譲促進事業	市街化区域内の未利用地の優良宅地化を促進するため、基準を満たした宅地分譲事業に対して助成する。 宅地分譲事業に対して助成する。(40万円×25区画)	分譲区画数	10,000
			2 環境と調和する住宅建築の促進	7 新エネルギー機器等(防災・減災対応型)導入補助事業	地球温暖化防止対策と防災および減災対策を推進するため、新エネルギー機器の購入費用に対して助成する。	新エネルギー機器等設置住宅数(助成件数)	7,650
			3 出歩きたくなるまちづくりの推進	8 住宅建設等促進事業	定住人口の増加及び地域経済の振興を図ることを目的として、住宅の新築等に対して助成する。新築50万円×25戸・耐震補強・リフォーム20万円×55戸	補助金交付件数(新築・改築)	20,000
			9 東西地区(市街化区域)道路整備計画に基づく道路整備事業	10 ウォーキング利用を促進するソフト面の取り組み	道路整備延長(m)	61,000	
			10 ウォーキング利用を促進するソフト面の取り組み	11 市内公園等の維持管理事業	ウォーキング参加者数	3	
			11 市内公園等の維持管理事業	12 (仮称)神山深良線整備事業	維持管理事業の実施件数	16,020	
		2 まちの骨格をなす幹線道路の整備	1 幹線道路・生活道路の整備推進	12 (仮称)神山深良線整備事業	朝夕の渋滞解消のため、深良地先の市道1-4号線(農免道路)と御殿場市神山地先の道路を整備し、交通の円滑化を図る。	事業実施状況	26,250
				13 市道1-26号線整備事業	都市計画街路平松深良線整備に伴う通過車両の生活道路への流入を防ぐため、平松深良線(公文名工区)の終点部と市道1-4号線(農免道路)間を整備する。	道路整備延長(m)	48,500
				14 都市計画街路平松深良線整備事業	市内の幹線道路を整備するため、平松深良線のうち市民体育館前通りから千福公文名線、佐野茶畑線から駅東通り間を整備する。	道路整備延長(m)	162,893

A 基本目標	B 施策の方向	C 主な施策	D 実施事業	E-1 内容 (行政が行うこと、生産するもの)	E-2 アウトプットの指標 (E-1の量)	E-6 予算額 (千円)		
		2 道路施設の長寿命化	15 橋梁長寿命化に基づく点検及び計画再策定事業	道路橋の効率的な維持及び修繕を図れるように、5年に1回の定期点検を実施する。	・点検箇所数	17,000		
			16 橋梁維持事業(長寿命化修繕)	道路橋の定期点検結果により、修繕の必要があると診断された橋梁において、安全性の向上及び橋梁の延命を目的として、適正な時期に設計委託及び修繕工事を実施していく。	工事実施状況	85,000		
			17 橋梁維持事業(東名跨道橋長寿命化修繕)	道路橋の定期点検結果により、修繕の必要があると診断された東名跨道橋において、適正な時期に設計委託及び修繕工事を実施していく。	工事実施状況	120,000		
			18 道路ストック総点検・補修事業	修繕の必要があると診断された箇所において、安全性の向上及び道路及び構造物の延命を目的に、適正な時期に設計委託及び修繕工事を実施していく。	事業実施状況	49,500		
		3 市民・企業・行政が一体となった防災・減災の備えの構築	1 防災体制の整備推進	19 防災体制整備事業	第4次被害想定に伴い防災計画を見直し、地震津波対策交付金を活用して防災訓練を実施するとともに、避難所や救護所用防災資機材の充実を図る。	①訓練実施状況	60,598	
				2 企業・事業所と連携した防災・減災の体制整備	19 防災体制整備事業 ※再掲	第4次被害想定に伴い防災計画を見直し、地震津波対策交付金を活用して防災訓練を実施するとともに、避難所や救護所用防災資機材の充実を図る。	②協定締結数	再掲
				3 緊急輸送路及び避難路の防災対策の推進	20 橋梁維持事業(耐震補強)	安全・供用・復旧性の強化をはかるため、緊急輸送路及び避難路上の道路橋の耐震補強設計及び工事を実施していく。	工事実施状況	50,000
		3 文化資源を守り、育て、活かすまちすその	1 裾野市を象徴する地域資源の保存・活用の推進	1 文化・観光資源の適切な保存・活用	21 観光施設整備管理事業	公園等の案内看板の整備等の施設改修を行う。	施設改修件数	1,500
					22 文化財管理事業	重要文化財植松家住宅など市内の貴重な文化遺産を保全、活用するため、管理委託を行う。	①文化財の管理状況 ②文化財の新規指定件数	787
					23 景ヶ島溪谷公衆トイレ整備事業	災害による基礎部分の崩落により、H27に解体した公衆用トイレを復元整備し、利便性向上及び衛生美化を図る。	事業実施状況	1,500
2 すべての起点となる ひとづくり“共育”	1 人と人の関係を豊かにするまちすその	1 ひとづくり、地域活動支援の推進	1 市民活動団体による地域活動の支援	24 市民活動センター運営事業	NPOやボランティア等による市民協働の推進と地域振興を図るため、市民活動センター設置・運営する。	①市民活動の相談件数 ②事業の実施件数	6,225	
				25 市民協働推進事業	市民協働を推進するため、市民協働によるまちづくり研修や、地域づくり学習会・協働事業に補助等を行い協働事業の推進を行う。	事業実施件数	3,740	
				26 新しい公共を担う活動主体育成事業	新しい公共を担うNPO法人や市民活動団体などの活動主体育成に特化した支援事業を実施する	事業実施状況	3,200	
				27 きれいなまちづくり推進事業	協働による「きれいなまちづくり推進事業(公共空間の環境美化活動)」を推進する。	事業実施件数	569	
	2 市内外での裾野ファンの拡大	1 裾野市のあるもの磨きの推進	28 地域資源発掘事業	当市のまち・ひと・しごと創生の主要な視点の一つ「シビックプライド」形成に資する地域資源発掘を行う。	地域資源発掘事業への参加者数	450		
			2 シティプロモーションの推進	29 観光振興事業	裾野市を内外に発信し、交流人口増加を目的として、観光振興事業等に取り組む。	観光協会サイト・SNSへのアクセス件数:100件/日	5,778	

A 基本目標	B 施策の方向	C 主な施策	D 実施事業	E-1 内容 (行政が行うこと、生産するもの)	E-2 アウトプットの指標 (E-1の量)	E-6 予算額 (千円)	
			30 シティプロモーション推進事業	市の魅力を創出し、ブランド力や認知度のアップを図るため、県内外へ戦略的な情報発信を行う。市マスコットキャラクター“すそのん”の活用やフィルムコミッションなどの充実を図る。	フィルムコミッションのロケ成立件数	4,760	
			31 定住・移住促進事業	移住・定住を促進するため、移住セミナーへの出展、移住促進用パンフレットの作成等各種事業を実施する。	事業実施状況 (出展回数)	596	
			32 首都圏向けラッピングバス運行事業	裾野市のPR及び移住促進を図るため、全面広告の高速バスを通年運行することにより、首都圏への近接性や市の認知度を高める。	運行回数	1,000	
	2 みんなで子育てするまちすその	1 出会いの場の創出や結婚の環境づくり	1 出会い・結婚期支援の充実	33 恋来い支援センター運営委託事業	恋来い支援センターにおいて、出会いの場の提供や意識啓発セミナー等結婚支援のプラットフォームの構築・運営を行う。	事業実施状況	2,500
				34 母子保健事業(パパママスクール事業)	妊娠・出産・育児に関する不安を解消するため、初妊婦とその夫、家族を対象とした講座をパパママスクールの一部として開催する。	初妊婦の参加率	96
				35 母子保健事業費(不妊治療費助成事業)	不妊症及び不育症治療費の経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成する。	助成件数	11,753
				36 母子保健事業(その他)	妊娠から出産、育児まで一貫して安心安全に暮らせるため、相談・訪問・各種健康診査等の事業を実施する。	事業実施状況	56,401
				37 乳幼児医療費助成事業	保護者の負担軽減を図り乳幼児の健やかな成長に寄与するため医療費を助成する。	助成件数	126,068
				38 裾野市私立幼稚園授業料等負担軽減事業費補助金	私立幼稚園の保護者の経済的負担を軽減するため授業料・施設設備費補助を行う。	①補助件数 ②実施率	11,592
				39 裾野市認証保育施設支援事業	子育て環境を整備するため、市内の認可外保育所施設のうち、一定の基準を満たす施設を認証し、運営費を補助する。	①待機児童数:0 ②認証保育所数	8,000
				40 子ども連れ親子交流促進事業	子育て世帯を対象としたイベント事業の開催などにより、乳幼児を連れた親子の利用を促進し、親子の交流や本に触れる機会の増加を図る。	事業実施状況 事業参加者数 入館者数	272
				41 ファーストブック事業	6か月の赤ちゃんと保護者に絵本をプレゼントし、絵本に出会う機会をつくり親子のふれあいを図る。	ファーストブック参加率:80%	894
				42 ライブラリートーク・作家の講演会企画運営事業	裾野市民が、興味を持ち参加できるような身近なテーマで講演会を企画し、カフェのような気軽な雰囲気を出し開催することで、図書館の継続的な利用を促進する。	事業参加者数 入館者数	241
				43 こども医療費助成事業	保護者の負担軽減を図り小中学生の健やかな成長に寄与するため医療費を助成する。	助成件数	118,412
				44 放課後児童健全育成事業	昼間保護者がいない家庭の低学年児童を預かることにより安全で豊かな放課後生活を確保する。	事業実施状況	43,226
45 夏季限定放課後児童対策事業				東小・向田小の3年生以上の児童を対象に、夏休み期間限定の放課後児童室を試行的に開室する。	事業実施状況	800	

A 基本目標	B 施策の方向	C 主な施策	D 実施事業	E-1 内容 (行政が行うこと、生産するもの)	E-2 アウトプットの指標 (E-1の量)	E-6 予算額 (千円)						
			46	みらいのパパママスクール事業	若年層に対する「結婚から育児まで」の意識を高め、将来「親」となることの大切さを理解してもらうため、中学生を対象に結婚・妊娠・出産・育児について学ぶ「みらいのパパママスクール」を開催する。	①参加生徒数 ②親になりたい気持ちが強くなった割合 ③命の大切さを感じる事ができた割合	310					
			47	親子読書推進・子育て支援事業	子育て世帯の親子を中心に、ゆっくり本を読んだり、楽しく話ができる場所をつくり開放し、読み聞かせを支援する。	事業実施状況	250					
			48	地域における子育て相談体制強化事業	子育て支援員をイベントに配置することに加えて、保健師と連携の下、家庭訪問を実施し、母親の孤立感や育児不安の解消に努める。また、同時に、地域社会で気軽に相談できる相手を増やすため、子育て支援サポーター(平成29年度より子育て支援パートナーから名称変更)の養成も継続させる。	①支援員配置箇所数 ②支援員が対応した相談件数 ③パートナー養成講座参加者数	200					
			49	子育て支援情報発信事業(スマホアプリ)	子育て世代が持つ、子育てに対する不安や孤立感を解消するため、行政と市民で情報の双方向性を持てるスマートフォンのアプリケーションを更に充実させ、子育て支援を行います。	アプリ利用者数(ダウンロード数)	501					
		3	子育て世代がいきいき活動できる環境の整備	1	50	子育て中の母親ネットワーク事業	子育て中の母親のネットワーク構築を促すため、各種講座を行う。また、講座の開設だけではなく手芸作品や食品の展示・販売する機会を設け、小規模生産でのネットワーク形成を促進する。	事業参加者数	500			
					51	みんなで子育てするまち推進事業	子育てにやさしいまちの実現に向けて、地域全体が子育てを応援し、男性も女性も家庭と仕事の両立ができる機運を醸成するための各種事業を長泉町と合同で実施する。	①イベント参加者数 ②理解が進んだ参加者比率 ③女性活動団体創出件数	4,500			
				2	51	みんなで子育てするまち推進事業 ※再掲	子育てにやさしいまちの実現に向けて、地域全体が子育てを応援し、男性も女性も家庭と仕事の両立ができる機運を醸成するための各種事業を長泉町と合同で実施する。	①イベント参加者数 ②理解が進んだ参加者比率 ③女性活動団体創出件数	再掲			
					3	子ども達の生きる力を育むまちすその	1	豊かな心を育む教育の推進	1	未来を担う子ども達の生きる力の育成	52	ほんものどふれあう学習事業(学校教育課)
		53	ほんものどふれあう学習事業(生涯学習課)	児童・生徒が文化・芸術を鑑賞したり、外部講師(トップアスリート・芸術家など)の講演を聴くなど、ほんものどふれ合う機会を設定する。小学校等でアーティストの生演奏を聴く場を設ける「公共ホール音楽活性化(おんかつ)事業」を同時に実施する。	事業参加者数	1,080						
		54	幼児を対象とした外国文化ふれあい事業	保育園・幼稚園に外国語指導助手(ALT)を派遣し、挨拶や簡単な会話、歌、ゲームを楽しむことを通じて、幼少期から外国語や異文化に慣れ親しむ機会をつくる。	開催回数	2,974						

A 基本目標	B 施策の方向	C 主な施策	D 実施事業	E1 内容 (行政が行うこと、生産するもの)	E2 アウトプットの指標 (E1の量)	E6 予算額 (千円)	
				55 外国語教育・海外交流事業	小中学校の英語教育の充実に向け、質の高いALT業者をプロポーザル方式により選定する。	事業参加者数	16,200
				56 特別支援員配置事業	児童生徒の学力向上の一環として、落ち着いた学習環境を確保するため特別支援員を配置する。(小学校10名)	特別支援員数	17,187
				57 裾野市地域学校支援事業	地域ぐるみで学校の教育活動に関わるボランティア活動を促進する。	活動回数	1,239
				58 ふれあい教室事業	不登校対策事業の一環として適応指導教室を開設し、教育相談員を配置することによって、不登校状態にある児童生徒及び保護者への教育相談、並びに児童生徒への学習指導・生徒指導の強化を図る。	対象となった児童数	7,208
		2 学校の教育力の向上	1 学習環境の整備	59 「学びの森」運営事業	子どもに質の高い教育を提供していくために、「学びの森」を設置・運営する。「学びの森」では専門的な指導員を配置し、①教職員の研修体制の充実 ②学校と地域の連携協力の推進 ③児童生徒、保護者との教育相談を進める。	①相談件数 ②研修事業参加者数	14,059
				60 学力向上ボランティア事業	自主的な学習を希望する児童生徒の指導のために、放課後や夏休みなどに学力向上ボランティアを配置し、きめ細やかな学習支援体制をつくる。	対象となった児童数	840
				61 非常勤講師派遣事業	TTによる学習支援及び児童の生活支援を行う。	対象となった児童数	99,798
				62 学力向上支援事業	児童生徒の学力の向上を図るため、少人数指導等、きめ細やかな指導に当たる学力向上支援員(講師)を配置する。(小学校3名、中学校1名)	①授業が分かると答える児童生徒の割合(少85%、中80%) ②家で復習していると答える児童生徒の割合(少70%、中70%)	9,793
				63 不登校・問題行動等対策事業	学校支援相談員2名を配置し、市内の教育現場の抱える諸問題(問題行動等)の改善を図る。	改善件数	2,852
				3 まちやひとを豊かにする産業づくり“共送”	1 企業・事業所とともに歩むまちすその	1 企業・事業所の事業活動環境の整備	64 企業立地促進事業
2 中小企業等への支援	65 中小企業支援事業	産業の発展や多様化を促進するため、経営革新・技術開発等に取り組む市内中小企業に対し、利子補給や補助等の支援を実施する。	補助件数				2,500
2 地域資源を活用した豊かな産業のまちすその	1 地域資源を活かした稼ぐ力の創出	1 自然環境を強みにした産業振興	66 景観作物促進事業補助金		「裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会」の運営に対して補助を行う。	景観作物の作付面積(ha)	1,330
			67 特産作物奨励助成事業		水田において、市で奨励する特定作物の生産や販売をする農業者への助成。	対象作物の作付面積(ha)	600
			68 地域農業担い手支援事業		将来の農業の担い手を確保するため、農業用機械・施設導入費用や販路拡大のための展示会出展費用等に対して助成する。	補助件数	2,100
			69 地域戦略作物活性化支援事業		薬用作物とそばを地域戦略作物に位置付け、同作物の作付に対する補助を行うことにより、耕作放棄地の解消、農産物の6次産業化・新たな特産物の創出を図る。	作付面積:15ha	2,500

A 基本目標		B 施策の方向	C 主な施策	D 実施事業	E-1 内容 (行政が行うこと、生産するもの)	E-2 アウトプットの指標 (E-1の量)	E-6 予算額 (千円)
				70 交流人口拡大イベント事業	地域資源を活用した観光振興を図るため、「パノラマロード」「中央公園」「市内ゴルフ場」を活用した観光イベントの開催し、交流人口の拡大を目指す。	イベント来場者数	3,896
				2 地理的優位性、地勢を活かした産業振興	71 裾野市発 屋上緑化推進事業	平成27年度から地方創生事業として、軽量・薄層技術による付加価値の高い緑化作物の栽培方法を確立するため、試験圃場の整備、栽培に取り組んでいる。平成29年度は事業者組織の運営支援と同時に、販路開拓・拡大等の事業化を加速させ、農業者の収益拡大、雇用の拡大を図る。	遊休地の再利用面積: 0.4ha
	3 働くひとのチャレンジを応援するまち すその	1 誰もが新たなしごとにチャレンジできる環境の整備	1 新たなしごとへのチャレンジの支援	72 産業連携地域プラットフォーム構築事業 (産業基本計画に基づく産業の活性化)	富士山のすそ野で分野を越えたイノベーションが起こるまちとして魅力を高め、新たな事業創造や起業を呼び込み続ける地域、企業と地域産業の連携促進を図るために、「産業連携地域プラットフォーム」を設立する。 同時に個人事業者及び中小企業の起業や販路拡大を支援し、市内産業の活性化を図るため、専門機関と連携した相談会等を実施する。	事業実施状況	25,500